愛媛大学 | 医学部附属病院
Ehime University Hospital

人生100年時代の医療人育成

医師を志す皆さんへ

総合臨床研修センター（ホームページ）

愛媛大学医学部

地域医療支援センター

総合臨床研修センター長　熊木天児

初期臨床研修制度改定のポイント（令和2年4月1日）

① 月単位（12ヶ月）→週単位（52週）への変更
② ①に伴う各診療科ローテート単位の変更（別紙参照）：月単位→4週単位
③ 選択必修→外科・小児科・産婦人科の必修化
④ 一般外来研修の導入（総合診療科、内科、外科、小児科）
⑤ 在宅医療研修（地域医療研修中）の導入
⑥ 経験すべき症候および疾患のマイナーチェンジ（別紙参照）
⑦ 到達目標の変更（別紙参照）：卒前教育との整合性
⑧ EPOC2による評価（別紙参照）：研修医、指導医、多職種・他職種

1年目に愛媛大学医学部附属病院で研修した場合を見本として

＊2年目の愛媛大学病院以外の研修期間は最大36週までとする。
「地域医療」研修（4～12週）「選択科」研修（最大24週）
④一般外来研修（4週）は2年目の地域医療研修（4～12週）及び選択科研修病院・施設で平行して行う。
⑤在宅医療研修は地域医療研修中に行う。

経験すべき症候および疾患

経験すべき症候

- ✓ 胸痛
- ✓ 呼吸困難
- ✓ 吐血・喀血
- ✓ 下血・血便
- ✓ 嘔気・嘔吐
- ✓ 体重減少・るい痩
- ✓ 腹痛
- ✓ 黄疸
- ✓ 便通異常（下痢・便秘）
- ✓ 排尿障害（尿失禁・排尿困難）
- ✓ 発疹
- ✓ 発熱
- ✓ ショック
- ✓ 心停止
- ✓ 熱傷・外傷
- ✓ 腰・背部痛
- ✓ 関節痛
- ✓ 運動麻痺・筋力低下
- ✓ 成長・発達の障害
- ✓ 妊娠・出産
- ✓ もの忘れ
- ✓ 頭痛
- ✓ めまい
- ✓ 視力障害
- ✓ 意識障害・失神
- ✓ けいれん発作
- ✓ 興奮・せん妄
- ✓ 抑うつ
- ✓ 終末期の症候

経験すべき疾患

- ✓ 急性冠症候群
- ✓ 心不全
- ✓ 大動脈瘤
- ✓ 高血圧
- ✓ 肺癌
- ✓ 肺炎
- ✓ 急性上気道炎
- ✓ 気管支喘息
- ✓ 慢性閉塞性肺疾患（COPD）
- ✓ 急性胃腸炎
- ✓ 胃癌
- ✓ 消化性潰瘍
- ✓ 肝炎・肝硬変
- ✓ 胆石症
- ✓ 大腸癌
- ✓ 腎盂腎炎
- ✓ 尿路結石
- ✓ 腎不全
- ✓ 糖尿病
- ✓ 脂質異常症
- ✓ 脳血管障害
- ✓ 認知症
- ✓ うつ病
- ✓ 統合失調症
- ✓ 高エネルギー外傷・骨折
- ✓ 依存症（ニコチン・アルコール・薬物・病的賭博）

愛媛大学医学部附属病院での臨床研修

愛媛大学医学部附属病院　総合臨床研修センター

愛媛大学医学部附属病院の研修施設

愛媛大学医学部附属病院の福利施設

あいあいキッズ

0歳児（8W）から託児可

・セキュリティー完備
・最寄り駅まで徒歩2分

学生・研修医用宿舎あいレジデンス
（平成24年3月築）

アイプログラム：愛媛大学医学部附属病院基幹型

大学と多くの病院と連携し「チーム愛媛」で若い医師を育成

①愛媛大学で１年目：愛大２年間コース

	１年目	２年目
①	愛媛大学	愛媛大学

２年目に協力型研修病院・施設で研修可能（地域医療＆選択科）

②研修開始病院で１年目：たすきがけコース

	１年目	２年目
②	研修開始病院	愛媛大学

- 愛媛県立中央病院
- 松山市民病院
- 済生会今治病院
- 松山赤十字病院
- 済生会松山病院
- 市立宇和島病院

２年目に協力型研修病院・施設で研修可能（地域医療のみ）

１年目研修スケジュール

4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
内科 24週						救急部門 12週			精神	外科	産科	小児

◆ルール（１年目：愛媛大学で研修する場合）

内科 24週
下記から2つ（12週ずつ）選択
- 第１内科
- 第２内科
- 第３内科＋薬物療法・神経内科
- 老年・神経内科＋臨床検査医学（糖尿病内科）

救急部門 １２週
下記から選択（救急科８週以上）
- 救急科（８週以上必修）
- 麻酔科（４週のみ）

必修 １６週（各４週以上）
- 精神科
- 外科（消化器，肝胆膵，心臓血管，呼吸器，乳腺，小児）
- 産婦人科
- 小児科

＊外来４週（２年目）

◆スケジュール例

選択必修

	平成32年 4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	平成33年 4週	4週	4週	4週
A先生	2内	2内	2内	救急	救急	救急	薬療	薬療	3内	産婦	精神	小児	外科
B先生	3内	3内	薬療	麻酔	救急	救急	臨検	老年		精神	小児	産科	外科
C先生	薬療	薬療	3内	救急	救急	救急	小児	産科	精神	老年＋臨床検査			外科
D先生	臨検	臨検	老年	精神	外科	産科	麻酔	救急	救急	1内	1内	1内	小児
E先生	2内	2内	2内	1内	1内	1内	麻酔	救急	救急	精神	外科	小児	産婦
F先生	3内	3内	薬療	老年		臨検	救急	救急	麻酔	外科	小児	精神	産婦
G先生	精神	産婦	外科	薬療	薬療	3内	2内	2内	内	麻酔	救急	救急	小児

「3内・薬療」各科の説明会に参加した後に割振り決定。

「老年・臨検」原則6週ずつ。

救急部門の割振りは4月実施の希望調査を基に決定。

１６週のうち、
４週は精神科
４週は産婦人科
４週は外科
４週は小児科

２年目研修スケジュール

53週間（実質52週間の研修）	
地域医療 4～12週	選択科 40～48週

◆ルール

１年目：愛媛大学で研修した場合

項目	研修可能期間	研修病院
地域医療	４～１２週	協力型研修病院・施設
選択科	最大４８週	愛媛大学医学部附属病院
	最大２４週	協力型研修病院（県外含む）

■協力型研修病院・施設で最大３６週研修が可能
＊）地域医療・選択科で外来、地域医療で在宅医療（＊）を経験

１年目：研修開始病院（たすきがけ）で研修した場合

項目	研修可能期間	研修病院
地域医療	４～１２週	協力型研修病院・施設
選択科	４０～４８週	愛媛大学医学部附属病院

■「地域医療」において協力型研修病院・施設で最大１２週研修が可能
■「選択科」は愛媛大学医学部附属病院で研修
＊）地域医療で外来、在宅医療（＊）を経験　＃外来なし

◆協力型研修病院・施設一覧

地域医療（26施設）	
野本記念病院	松野町国保中央診療所＊
たんぽぽクリニック＊	済生会西条病院＊
松山協和病院＊	愛媛県立南宇和病院＊
松山ベテル病院＊	愛媛労災病院
おおぞら病院＊	宇和島市立津島病院＊
伊予病院＊	市立宇和島病院 ＊＊
貞本病院	JCHO宇和島病院 ＊＊
ミネルワ会渡辺病院＊	西予市立野村病院＊
市立八幡浜総合病院＊＊	西予市立西予市民病院＊
喜多医師会病院 ＊＊	久万高原町立病院＊
大洲中央病院	愛媛生協病院＊
市立大洲病院	瀬戸内海病院＊
奥島病院	西条市立周桑病院＊

＊＊ 提携している別病院・施設にて在宅医療を経験

選択科（46施設）		
愛媛県立中央病院	四国中央病院	野口病院 ＃
松山赤十字病院	西予市立野村病院	日本医科大学付属病院
松山市民病院	伊予病院	愛媛県立今治病院
済生会松山病院	西条市立周桑病院	愛媛県立新居浜病院
済生会今治病院	十全総合病院	大阪府立中河内救命救急センター＃
市立宇和島病院	久万高原町立病院	四国がんセンター＃
愛媛県中予保健所(松山市保健所)＃	西条中央病院	市立八幡浜総合病院
愛媛県厚生連健診センター	済生会西条病院	HITO病院
愛媛県赤十字血液センター＃	国立病院機構愛媛医療センター	瀬戸内海病院
たかのご館＃	愛媛県心と体の健康センター＃	大洲中央病院
愛媛県総合保健協会＃	市立大洲病院	村上記念病院
日本健康倶楽部＃	JCHO宇和島病院	りんくう総合医療センター＃
愛媛県立南宇和病院	松山記念病院	住友別子病院
愛媛労災病院	愛媛生協病院	南松山病院
砥部病院	松山リハビリテーション病院	たんぽぽクリニック
喜多医師会病院		

一次・二次救急病院、一般・総合病院、保健所、終末期医療、在宅医療など様々な選択が可能

アイプログラム：市中病院＆大学病院まるごと研修

市中病院研修
- 数多くのCommon Disease研修が可能

＋

大学病院研修
- 充実した指導体制
- 多い学会発表・専門研修へのスムーズな移行

＝

大学病院が基幹型の研修
- アイプログラム
- 豊富な病院群から診療科ごとに研修施設を選定

大学病院・市中病院のそれぞれのメリットを生かしたアイプログラム

希望に合わせた幅広い研修

市中病院を中心に研修したい！

12ヶ月の市中病院研修可能

各期間・病院を希望により設計

両方可能

大学病院を中心に研修したい！

全期間の大学病院研修可能

アイプログラム（たすきがけ型）：研修可能開始病院

マルチ選択研修で自由にキャリアアップ

１年目は「愛媛大学医学部附属病院」か「研修開始病院」か希望で選択

愛媛大学の採用試験のみでOK！

アイプログラム：シミュレータルームで入念な準備

アイプログラム（Cadaver training）：シミュレータ後の実践

書物・画像およびシミュレータにて手技を完全に修得後、より実践に近い遺体を用いて処置手技を身につける。全国でも屈指の臨床研修医を育成。

愛媛大学医学部手術手技トレーニングセンターでの実践的な処置手技修得（全国初）胸腔ドレーン、気管切開

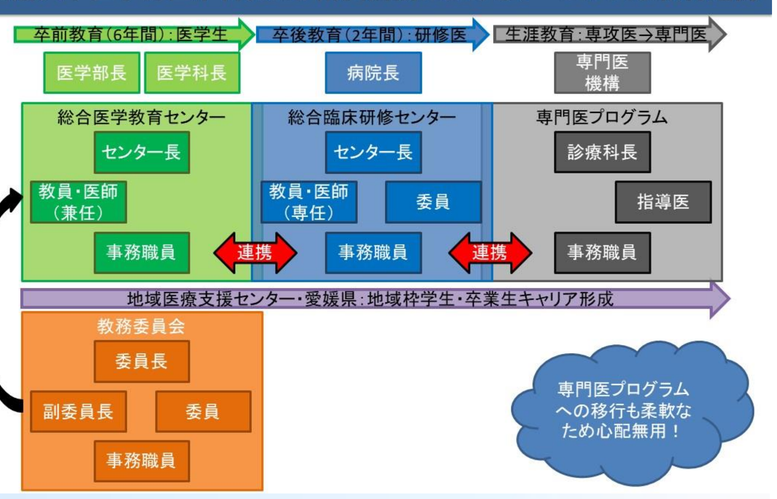
アイプログラム：愛媛県研修医OSCE（斬新な取り組み）

（令和元年10月20日（土）：愛媛大学地域医療支援センター）

県内外から、計69名が参加
特に県内指導医が24名
県内研修医が10名参加
（日本医学教育学会派遣者14名）

平成26年から行っており、大学病院としては全国初！

愛媛大学医学部医学科および附属病院におけるシームレスな教育連携



アイ（愛）プログラム

1．研修の指導は定評（最初が肝腎）
2．バリエーションのある研修（救急・内分泌・腫瘍など特化）
3．専門研修・留学（国内外）は大学が得意
4．君たちを立派にする気概
5．学会発表の奨励・援助（物心とも）
6．最先端シミュレータルーム（スキルスラボ）